2020年2月26日
建設通信新聞
（仙台・岩手・山形・福島会場）

喜び分かち合う

総合資格学院 4県で合格祝賀会

建設・不動産関係の資格取得スクール・総合資格学院を運営する総合資格の2019年度合格祝賀会が24日、宮城と岩手、山形、福島の4県で開かれた。建築士や施工管理技士、宅地建物取引業主任士の合格者たちが講師やスタッフとともに喜びを祝った。昨年10月に開講した青森を除く東北5県における1級建築士合格者109人中69人（63・3%）を同学院受講生が占めている。

このうち、仙台市内の仙台国際ホテルで開かれた仙台校の祝賀会には約100人が参加。宮城県内の19年度1級建築士合格者53人のうち、34人が同学院受講者と14年連続して合格者の過半を輩出している仙台校の辻本晃一学校長は、「合格した時の思いを忘れなければ、困難や壁に当たっても必ず乗り越えられる。有資格者としてますます社会で活躍してほしい」とエールを送った。

続いて来賓の砂金隆夫宮城県建築士会長らが祝辞を寄せた後、講師代表の音頭で乾杯した。

同日には岩手と山形、福島の3県6校でも同様に祝賀会が行われた。

仙台会場

盛岡会場

山形会場

郡山会場

水産振興を支援

三陸道・気仙沼中央～気仙沼港IC開通

東北整備局

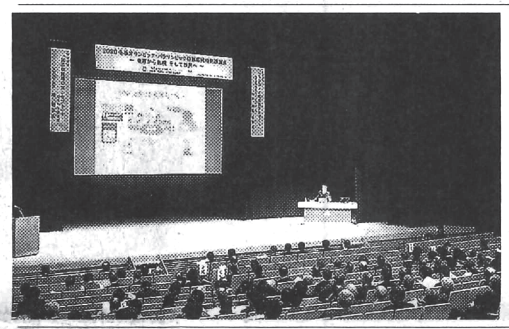
東北地方整備局が、東日本大震災からの復興リーディングプロジェクトとして整備を進めている三陸沿岸道路の気仙沼中央IC～気仙沼港IC（1・7㌔）が24日に開通した。三陸道と気仙沼港の直結により地域の基幹産業である水産業・水産加工業の振興を支援するほか、強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成する。

今回開通したのは、宮城県気仙沼市松崎高谷の気仙沼中央ICから同北沢の気仙沼港ICまでの1・7㌔の区間。

日まで参加受付

道赤十字血液C 旭川事業所棟

2020年2月26日
建設通信新聞
（仙台・岩手・山形・福島会場）



式に決定したことも市民の皆さんは身近に感じていると思う。協会としても施設の有効活用に向けて積極的に協力していきたい」と語った。

特別講演を行った隈氏は、「国立競技場のコンセプト」をテーマに、屋根部分に道産カラマツを使用したことなどを紹介し、30年の候補地に決まった札幌市に対して「自然や優れた環境をアピールしてほしい」とエールを

【北海道開発局】
〈公募型（一般）入札〉
▽南長沼地区東3線地域地盤変動影響調査業務（長沼町）＝①補償関係コンサルタントの単体②27日まで電子入札システム③札幌開発建設部における国営農地再編整備事業「南長沼地区」の工事施工に伴う周辺家屋等への地盤変動影響調査（事前調査）を行う（木造建物調査14棟、非木造建物調査12棟）④9月30日まで⑤4月2日。

①参加資格②資料受付日、場所③工事概要。予は予定価格④工期⑤開札日

▽札幌建設管理部河川情報システム非常用予備発電設備設計外＝1245万2441円で建設技術研究所。
▽栗山ダム総合流域防災工事施設設計＝1147万3357円でパシフィックコンサルタンツ。
▽利根別川広域河川改修工事（利根別川工区）護岸設計その1＝1240万円で北海道技術コンサルタント。
▽利根別川広域河川改修工事（利根別川工区）護岸設計その2＝1230万円でサッポロ・エンジニヤーズ。

社員